

「スマートテレビ時代における字幕等の在り方に関する検討会」
CM字幕ワーキンググループ 開催要綱

1 目的

本ワーキンググループは、「スマートテレビ時代における字幕等の在り方に関する検討会」(以下「検討会」という。)の開催を踏まえ、CMにおける字幕付与の推進に向けた技術面・運用面の課題の解決策等、具体的方策の検討を行うことを目的とする。

2 名称

本ワーキンググループは、「CM字幕ワーキンググループ」と称する。

3 検討事項

- (1) 字幕付きCM普及のための技術面・運用面の課題
- (2) 字幕付きCM普及のための具体的方策
- (3) その他関連する事項

4 構成及び運営

- (1) 本ワーキンググループの構成員は、別紙のとおりとする。
- (2) 本ワーキンググループに、座長があらかじめ指名する主査を置く。
- (3) 主査は、本ワーキンググループを招集し、主宰する。
- (4) 主査は、必要があると認めるときは、主査代理を指名することができる。
- (5) 本ワーキンググループにおいて検討された事項については、主査が取りまとめ、これを検討会に報告する。
- (6) その他、本ワーキンググループの運営に必要な事項は、主査が定めるところによる。

5 期間

平成26年2月から、おおむね半年間を目途として開催する。

6 その他

本ワーキンググループの庶務は、情報流通行政局地上放送課が関係課の協力を得てこれを行う。

スマートテレビ時代における字幕等の在り方に関する検討会
CM字幕ワーキンググループ構成員(五十音順)

主査	音 好宏	上智大学文学部教授
	木村 信哉	一般社団法人日本民間放送連盟専務理事
	近藤 則子	老テク研究会事務局長
	澤田 久美子	三菱電機株式会社デザイン研究所 インタフェースデザイン部主席技師長
	島田 誠一	一般社団法人日本広告業協会専務理事
	菅原 洋二	一般社団法人日本民間放送連盟CM運行検討小委員長 日本テレビ放送網株式会社取締役執行役員営業局長
	高橋 健三郎	公益社団法人日本アドバイザーズ協会電波委員会委員長 味の素株式会社広告部長
主査代理	寺島 彰	浦和大学総合福祉学部教授
	林 朋夫	一般社団法人日本広告業協会テレビ小委員会副委員長 株式会社電通ラジオテレビ&エンタテインメント局次長
	藤川 達夫	公益社団法人日本アドバイザーズ協会専務理事